

No.152

令和4年9月1日発行



いわみ

議会だより



6月定例会

- 2 岩美町議会新体制
- 4 議員の抱負・公約
- 6 審議結果と賛否
- 8 7議員が町政を質(ただ)す
- 16 岩美北バレーボールクラブ全国大会出場

みんなの思いをのせて
スパイクを打つ

(全国大会 8月10日 大田区総合体育館)



議長

足立 義明

(あだち よしあき)
8期 無所属
68歳 真名

議員改選後の臨時会で、指名のご推選をいただき、満場の一致をもって議長に再任したことをこの上もない光栄に存ずるとともに、その重責を痛感しております。

前期では、町民の皆様には議員一人ひとりの活動が見え、分かりやすい岩美町議会を目指して、岩美町議会が開かれた議会となりますよう、一生懸命努力してまいりました。少しずつではありますが、情報公開も進んでおります。さらに町民のため、まちのためによく見える議会活動を行い、情報公開も含めて、議会を改革してまいります。

今後とも一層の町民皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。



副議長

澤 治 樹

(さわ はるき)
4期 無所属
71歳 大谷

この度、議員改選後の臨時会におきまして、議員の皆様のご推挙により副議長の要職に就任させていただきました。その責務の重さに身が引き締まる思いであります。

今後は、議長と共に議会の公正かつ円滑な運営に努めて参りたいと思っております。

また、地域のさらなる発展と町民の生活・福祉の向上を図るべく町民皆様の意見を聞きながら、常に住民目線での信頼される議会、各議員が活力に満ち存分に力を発揮できる議会を目指して取り組みますので、町民皆様の温かいご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



田中 克美

(たなか かつみ)
11期 日本共産党
74歳 池谷



柳 正 敏

(やなぎ まさとし)
6期 無所属
53歳 網代



川口 耕 司

(かわぐち こうじ)
3期 無所属
69歳 蒲生



宮本 純 一

(みやもと じゅんいち)
3期 無所属
64歳 延興寺



寺垣 智 章

(てらがき ともあき)
3期 無所属
44歳 岩井

この12人で 頑張ります

令和4年7月26日に改選後初の臨時会を開催し、議長・副議長など、新しい岩美町議会が構成されました。

【議員の任期】

令和4年7月25日から令和8年7月24日まで



田中 伸 吾

(たなか しんご)
4期 自由民主党
60歳 高山



吉田 保 雄

(よしだ やすお)
2期 無所属
72歳 太田



森田 洋 子

(もりた ようこ)
2期 公明党
60歳 黒谷



升井 祐 子

(ますい ゆうこ)
2期 幸福実現党
59歳 大谷



橋本 恒

(はしもと ひさし)
2期 無所属
58歳 浦富

委員会の構成決まる

7月26日に開催した第4回臨時会で議会運営委員会、常任委員会などの構成が決まりました。

【議会運営委員会】

委員長 田中 克美
副委員長 宮本 純一
委員 吉田 保雄
川口 耕司

【委員長あいさつ】

議会運営委員会は、議会を円滑かつ効率的に運営するために置かれる委員会です。

定例会や臨時会の運営のあり方をはじめ、常任委員会、特別委員会の活動のあり方など議会運営の全般にわたり調査研究をおこなうこととなります。

議会公開、質問力向上に加えて、政策提言と行政チェックの分野においても前進できるよう、議会運営の責任者である議長としっかり連携を図り、議会力の向上につながるよう取り組みます。

【総務教育常任委員会】

委員長 田中 伸吾
副委員長 升井 祐子
委員 吉田 保雄
宮本 純一
柳 正敏
足立 義明

【委員長あいさつ】

総務教育常任委員会は、総務・企画財政・税務・商工観光課及び教育委員会を所管しており多くの重要案件がある中、山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク再認定など重要な年でもございます。

コロナ禍の中、地域活性化、安心安全まちづくりの実現に向けた自治体の取り組み、役割は更に重要になってまいります。

諸課題に対しスピード感のある対処・対応・検討をいたします。

微力ではありますが委員会運営に全力で取り組み、町民の皆様の負託に応えられるよう全力で取り組んでまいります。

皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

【産業福祉常任委員会】

委員長 寺垣 智章
副委員長 森田 洋子
委員 橋本 恒
田中 克美
川口 耕司
澤 治樹

【委員長あいさつ】

産業福祉常任委員会は、本町の基幹産業である農業・漁業をはじめとする産業振興と子育て、介護・福祉、保健・医療の充実など広範囲な分野を担当しています。町民の皆様の命と健康を守り安心して暮らすことができるよう、また、後継者不足などの様々な課題を解決できるよう、委員・関係各位のご協力をいただきながら全力で取り組んでまいります。

皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【議会だより調査特別委員会】

委員長 橋本 恒
副委員長 寺垣 智章
委員 升井 祐子
吉田 保雄
柳 正敏
森田 洋子
田中 伸吾
田中 克美

【委員長あいさつ】

前期議会では議会改革に取り組んでまいりました。その中では議会の公開についても議論され、その必要性は議員全員の共通認識となっています。

町民の皆様に直接お届けする議会広報紙「いわみ議会だより」は、議会公開の諸端となるものだと考えます。

皆様の声をうかがい、紙面の改良に努め、議会の活動が伝わるような議会広報紙にしていきたいと思っておりますので、率直なご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【議員選出監査委員】橋本 恒

【鳥取県東部広域行政管理組合議会議員】柳 正敏、足立 義明

【鳥取県後期高齢者医療広域連合議会議員】川口 耕司



川口 こうじ

「安心・安全のまちづくり」に
全力で取り組みます

- 1 安心・安全のまち**
 - 命と暮らしを守る防災・減災対策の充実
 - 地域の防災力の強化と自主防災組織の支援
- 2 健康・福祉のまち**
 - 健康増進の推進と健康寿命の延伸
 - 福祉サービスの充実
 - 介護予防対策と地域包括ケアシステムの充実
- 3 農林水産業の振興**
 - 農地の有効利用と地域農業の振興対策の充実
 - 有畜屠殺対策の充実
 - 森林の維持と適切な管理体制の充実
 - 水産資源の保全と水産業対策の充実
- 4 商工業・観光の振興**
 - 中小企業者の経営安定対策の充実
 - 山陰海岸ジオパークを活用した観光振興
- 5 議会改革・行財政改革**
 - 町民各層との意見交換・情報の共有と情報の公開
 - 持続可能な行財政運営

公平・誠実
そして実行



みやもと 純一 (64才)

「20年でまちがお年寄りまで、安全で安心して暮らせる町の実現」を目標に掲げ、昨8年の経験を活かし、「有言実行」みなさまとともに未来に向けて全力で行動します。

安全・安心な暮らしの
ための取り組み

- 1 有害鳥獣被害対策の強化**

鳥獣被害の軽減は捕獲が最も効果があります。狩猟者の育成や鳥獣経路に向けた取り組みとして、捕獲駆除処理ができる減速帯設置の設置に取り組んでいます。
- 2 地域公共交通の改善**

バス停で決められた時間を利用する定時定路型型の公共交通を改善し、バス停まで出るのはなく自宅近くで乗れるオンデマンド交通の導入に取り組んでいます。
- 3 森林環境の整備・保全**

森林環境の安全は取手町水道・農業用水の確保や海洋環境への影響など重要な取り組みです。森林環境と水を効果的に使い環境整備に取り組んでいます。

みやもと純一
プロフィール

元 岩美町立南小学校PTA会長
元 岩美町立八田小学校PTA会長
資格 介護福祉士、第1種消防士、第2種消防士
現 小田川、荒金山に魚を釣らせる会副会長
現 岩美町立十字奉仕団員
現 岩美町立消防団副団長
現 岩美町立消防団副団長
現 岩美町立消防団副団長



日本共産党
田中克美

暮らしも平和もおしつぶす
軍事費2倍ノーの声を
地方から上げましょう

コロナ禍のもとで岩美町は、医療機関への財政支援、国保の傷病手当など全国に先駆けた施策を実施しました。これは、自立をめざした町ならではの町づくりの姿勢があらわれ、町民の声・生活に向き合い、道理で動く政治の姿を示すものだと思います。私は次の4年間も、みなさんの声を町政にまっすぐ届け、次の公約をやりとげる決意です。

- ◆消費税5%減税、インボイス中止
- ◆学校給食費を無償に
- ◆難聴者支援の仕組みづくり
- ◆消防団の処遇と体制の充実
- ◆再エネの乱開発を規制する条例の制定
- ◆同性パートナーシップ制度の制定
- ◆生活保護申請の扶養照会を廃止
- ◆軍事費2倍・敵基地攻撃能力保有 9条改憲など軍事大反対の声を地方から



やなぎ まさとし
五十三才

皆様と一緒に
岩美町のまちづくりに

『住んでよかった』と実感できる街づくりに向け
勇気と情熱を持ち全力で取り組んでまいります。

- 私の目指すまち
- 一、子育てに未来と喜びを感じられるまち
 - 一、高齢者が安心して暮らせ、敬愛されるまち
 - 一、若者が楽しく・ヤル気を伸ばせるまち
 - 一、男女共同参画社会で地域活性化
 - 一、漁業・農業・商工観光振興の充実
 - 一、ジオパークを活用し、観光で賑わうまち



あだち よしあき
足立義明 (六十八才)

○ご挨拶
長年の議員経験を生かし若い人達が「岩美町に住んでよかった」と実感できる町づくりをめざします。特に少子化問題は喫緊の課題ですので重点施策として取り組みます。

○私の政策

- 一、農林水産業の振興
本町の基幹産業である一次産業の将来が危惧される状況がみられ、取り組みの強化、再構築が必要であります。
- 二、福祉の充実と若者の定住化
少子化問題は喫緊の課題であります。福祉・医療・介護を充実するとともに若者が定住しやすい環境づくりに努めます。
- 三、安心安全な公共交通の構築
町内全域・全町民が利用しやすく、安心安全で持続可能な公共交通システムの構築を進めます。

○プロフィール
昭和二八 岩美町真名に生まれる
昭和四七 岩美町立西高等学校卒業
昭和五一 岩美町立西高等学校卒業
平成二二 岩美町議会議員で初当選
以後7期当選

その間
産業福祉常任委員会委員長
議会運営委員会委員長
鳥取県東部広域行政管理局組合議会議員
現在の役職 岩美町議会議員



沢 はるき

私のまちづくり施策

- 一、ジオパークを生かし、観光と交流で賑わうまちづくり
- 一、美しい郷土を守り、地域の産業が栄えるまちづくり
- 一、みんなで支えあい、健康で安心・安全なまちづくり
- 一、ふるさとを想う心を育み、心豊かで学べるまちづくり
- 一、みんなで地域を創り、住んで良かったと思えるまちづくり

主な役職

岩美町監査委員
産業福祉常任委員
大谷自治会理事
(兼)大谷生涯組合理事

脱炭素社会へ取り組む

電気自動車の普及、近隣施設の状態を考慮し有料化も



役場駐車場にある急速充電器で充電する電気自動車 ※現在休止中

6月定例会

6月定例会を、6月14日から16日まで3日間の会期で開きました。
一般会計補正予算など追加1議案を含む5議案を、原案通り可決しました。
また、議員発議案2件を可決しました。

主な議案の概要・質疑

一般会計補正予算

1156万円を増額し、予算総額を67億3312万円としました。

歳出の主なもの

電気自動車充電器設置事業

548万円

役場駐車場に設置してある急速充電器は耐用年数を経過しており故障が頻発している。

脱炭素社会を実現するうえで、充電器は欠かせないもので、今後電気自動車が増えることを見込み充電器を更新する。

電気自動車の増加と、近隣施設の状態を考慮し有料化とする。

公共交通乗ってeco! 宣言推進事業費

100万円

公共交通利用促進のため、県の「公共交通乗ってeco! (行こう)」宣言に、町独自で奨励

金を上乗せする。

修学旅行費支援事業

122万円

小中学校の修学旅行において感染防止対策に伴って増加する保護者負担を軽減するため、貸し切りバスの増台などに要する経費を助成する。

討論

国の「水田活用直接支払交付金」の見直しの白紙撤回を求める陳情

(趣旨採択)

採択 (田中克美議員)

今行うべきは、交付金削減を中止し、米とほかの作物との収益性の格差を是正することを基本的に維持・拡充すること。

また、麦や大豆や主要作物などの生産が維持できる総合的な施策を行って、離農や耕作放棄などを防ぐべきだ。

消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情

(趣旨採択)

採択 (田中克美議員)

零細な事業者やフリーランスを苦しめるインボイスの導入は、実施は来年10月ということになっているが、直ちに中止を求めて意見書を提出すべきだ。

不採択 (吉田保雄議員)

少しでも国の財政を助けるためにも、インボイス制度を実施すべきだ。

人事

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

任期は4年7月1日から3年間です。

杉本守邦 (鳥取市) (敬称略)

陳 情 の 審 査 結 果

件 名	結 果	賛否の状況	不採択の理由等
国の「水田活用直接支払交付金」の見直しの白紙撤回を求める陳情	趣旨採択 ※	採 択 吉田保雄 澤 治樹 田中克美	—
国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	不採択	全員一致	ハッピーマンデーで連休を取れるほうが観光や子どもたちの学校の関係などを考えたら、現状で固定化しない方がよい。
沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	全員一致	日米同盟の抑止力の維持と世界で一番危険だといわれる普天間飛行場の危険性の除去を考え合わせたとき、辺野古移設が唯一の解決策である。
地方財政の充実・強化を求める陳情	採択 (意見書提出)	全員一致	—
消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情	趣旨採択 ※	採 択 田中克美 不採択 吉田保雄	—
中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情	不採択	全員一致	臓器収奪などを確認するすべもなく、また外交問題に地方議会が意見すべきでない。

※ 趣旨採択という委員会審査結果に異議があったため、初めに採択に賛成の者を諮り、過半数に達しなかった。次にあらためて趣旨採択に賛成の者を諮り、初めに採択に賛成した者も趣旨採択に賛成し、趣旨採択に賛成の者が過半数に達した。

5 月臨時会の審議結果と賛否の状況

【全員一致で可決、承認、同意した議案】

議 案		議 案	
補正予算	3年度一般会計補正予算（第14号）専決処分	条例改正	税条例等の一部改正（専決処分）
	4年度一般会計補正予算（第1号）		国民健康保険税条例の一部改正（専決処分）
	4年度病院事業会計補正予算（第1号）		町の議会議員及び長の選挙における選挙運動の町費負担に関する条例の一部改正
他	患者との和解及び見舞金の額を定めることについて		特別職の職員の給与に関する条例の一部改正
			職員の給与に関する条例の一部改正
議員	町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正		国民健康保険税条例の一部改正

6 月定例会の審議結果と賛否の状況

【全員一致で可決、承認、同意した議案】

議 案		議 案	
補正予算	一般会計補正予算（第2号）	議員	地方財政の充実・強化を求める意見書
	国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		総務教育、産業福祉常任委員会の所管事務調査
	介護保険特別会計補正予算（第1号）	人事	固定資産評価審査委員会委員の選任同意
	水道事業会計補正予算（第1号）		

5月27日臨時会

4年度一般会計補正予算

長引くコロナ禍に加え、原油価格や物価の高騰に伴う生活支援などに係る経費として、7856万円の増額を容認しました。

生活困窮世帯等光熱費助成金

114万円
電気代など光熱費の高騰による生活への影響を緩和するため、児童扶養手当受給世帯などに対し、1世帯当たり7000円を支給する。

議員弁論

岩美町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

町特別職報酬等審議会
答申において、法により
改定されるべきとされ、
法の一部改正に合わせ、
期末手当を0.1月/年分減
額しました。

一般質問

7議員が^{ただ}町政を質す

一般質問は、議員が自らの調査・研究、住民の声にもとづき、町執行部の方針を質すものです。

結果として「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。

【質問のルール】

事前に質問要旨を通告し、議長の許可を得て質問します。

質問時間は1人30分以内（答弁の時間を除く）で、一問一答方式で何度でも質問できます。

6月定例会の一般質問（登壇順）

質問議員	ページ	質問事項（通告書のまま）
橋本 恒	9	1 家族同居のひとり親などの支援充実を
吉田 保雄	10	1 岩美町名誉町民とは 2 町内の公共交通の町の取り組みについて
森田 洋子	11	1 管理が行き届かない空き家対策について 2 自主防災組織を実効性のあるものに 3 事業所ごみの処理問題について
升井 祐子	12	1 釣り客のマナーについて 2 特定空家の早期解決を
川口 耕司	13	1 本町の特性を捉えた農地利用について 2 鳥取国府岩美線（十王峠）事業について
田中 伸吾	14	1 町内公共施設の管理について 2 山陰海岸ユネスコ世界ジオパークについて
田中 克美	15	1 学校給食費の保護者負担の軽減について 2 インボイス制度による町民への影響について

議会だよりでは、内容を1議員1ページに要約しています。議会ホームページでは、動画をご覧いただけます。会議録は、9月頃から議会事務局や議会ホームページでご覧いただけます。

ページ左下のQRコードから、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

家族同居のひとり親の支援 拡充を

橋本 恒議員

子育てアンケートで町民の 意見をみてみたい

長戸町長



橋本恒議員

橋本 本町のひとり親家庭(母親または父親が単独で子どもを養育する家庭)の世帯数は。

町長 4月30日時点で117世帯だ。

橋本 ひとり親家庭は母子家庭が多く、父子家庭より経済的基盤が脆弱だ。ひとり親家庭の社会的支援は、どのようなものがあるか。

町長 児童扶養手当があり、支給額はお子様一人目が月額4万3070円だ。

橋本 児童扶養手当は、ひとり親本人の収入額で減額や不支給となるが、ひとり親が祖父母や兄弟と同居だと、同居家族の収入が多い場合も減額や不支給となるのか。

町長 同居家族の所得が一定金額を超えると、減額や不支給の可能性があるので。

橋本 児童扶養手当の認定状況は。

町長 全額支給48世帯、一部支給36世帯、不支給16世帯だ。

橋本 不支給16世帯のうち、同居家族の収入によるものは何世帯か。

町長 6世帯だ。

橋本 ひとり親本人の収入による不支給は10世帯となるが、そのうち母子家庭は何世帯か。

原田福祉課長 7世帯だ。

橋本 本町独自のひとり親支援策に児童年金がある。

所得税非課税のひとり親に対し、児童1人当たり月額2000円を支給されるのだが、児童扶養手当と違い、ひとり親本人の収入だけが評価さ

れる。

児童扶養手当不支給の6世帯のうち、児童年金を受給している世帯はあるか。

町長 4世帯ある。

橋本 児童扶養手当受給者を主な対象に、ひとり親世帯等臨時特別給付金の4回目が支給されるが、児童扶養手当不支給16件のうち、3回目の給付金を受給したのは何世帯か。

町長 家計急変の4世帯だ。

橋本 児童扶養手当不支給世帯は、コロナなどで大きく収入が減少しないと、給付金も受け取れないのが実態だ。

家族同居のひとり親は保育料などの算定にも家族の収入が加味されるのか。

町長 仕組みとしては、一定の金額を超える所得がある方は、一番所得の高い家族の所得で保育料の算定をする。

橋本 家族同居のひとり親は、児童扶養手当や保育料などで不利な状況だ。児童扶養手当や保育料などの審査にひとり親の生活実態は審査されるのか。

町長 同一住所でも、敷地内に別々の建物で居住しているかなど実態調査を行い、それぞれ生計同一でないか判断している。

橋本 児童扶養手当不支給のひとり親世帯が、支給している世帯に比べて経済的に余裕があるとは思えない。

4回目のひとり親世帯等臨時特別給付金は、児童扶養手当不支給世帯への支給を提案したい。

町長 本当に支給が必要な方についていないというところであれば、町独自の支援も含め、議会に相談したい。

橋本 保育料などの算定をひとり親本人の所得で評価算定してほしい。児童年金の増額や期間延長など家族同居のひとり親支援は、拡充してほしい。町で決められる支援策は見直し、拡充してほしい。

町長 子育てアンケートを予定しており、その中でさまざまな項目に対する町民の意見を見てみたい。



ひとり親の相談窓口(福祉課)



(このQRコードから動画をご覧いただけます。)

名誉町民に推薦の声が出れば
選考されるのか 吉田 保雄議員

多くの町民の賛同が必要
長戸町長



吉田保雄議員

吉田 本町名誉町民の選定基準は。

町長 平成2年の市町村制施行100周年と岩美町合併35周年に、名誉町民制度が検討された。検討には名誉町民選考審議会が設けられ、選出基準は明治、大正、昭和に本町に生まれ、または本町の人となった物故者で、刻苦勉励、斯界も重きをなし、町の範として賛仰に値する人物とした。2年に奥田亀造氏、田村虎蔵氏、松岡駒吉氏、澤田廉三氏、澤春蔵氏、16年に吉田達男氏を選出した。

公共交通利用に積極的に協力
している事を示せ 吉田 保雄議員

スピード感を持って取り組みたい
長戸町長

吉田 町にとって観光は重要な産業基盤であり、町の将来には、公共交通のJ/Rとバスが必要だ。たとえば、浦富海岸健康マラソンのスタートを東浜にし、スタート地点までJ/Rで移動するなど、J/R西日本とタイアップが出来ないか。

町長 町政の節目に開くといった明確な基準はない。選考審議会は、町政の節目のときに設けられるのか。

町長 町民から名誉町民推薦の声が出てきたら、審議会は開かれるのか。

町長 多くの町民の賛同が必要だ。多くの町民から声が上がれば、審議会上で諮問したい。

町長 J/Rやバスも含めた地域公共交通を利用していく取り組みが必要だ。小中学校のJ/Rを利用した野外活動の支援をしており、岩美高校にもお願いしている。また、J/Rで青谷・豊岡駅間、2名以上の利用には運賃の半額を助成、県の「乗ってecho! 県民運動」には助成金の上乘せを行うなど、県、市町と協働して公共交通の利用促進を図っている。浦富海岸健康マラソン



岩美町「名誉町民の方々」(中央公民館・一階ロビー)

吉田 本町は、高校入学後3か月、通学の交通費を補助している。今は、岩美駅に駅員がいないため、鳥取駅などで定期購入に行かなくてはいけない。町が一括購入し、役場まで取りに来てもらうことはできないか。

町長 現行は、定期代を後から支給する現金給付を行っている。実際に支援を受けられる家庭の負担がどうなっているのかを問合せし、検討したい。

吉田 J/R西日本の本線が残ることが必要だ。町としてJ/R利用の積極的協力を行っている事を示してほしい。

町長 スピード感を持って、地域公共交通の課題を解決して、町民の利便性、交通業者の収益の向上を図って、結果的に町民の負担が減っていく取り組みを考えている。



(このQRコードから動画をご覧いただけます。)

町が空き家を賃貸住宅として提供を

森田 洋子議員

町としては考えていない

長戸町長



森田洋子議員

あった場合、どこまで対応可能なのか。

町長 危険な空き家の相談は20件、うち町内からは18件、町外2件である。解決できない場合、特定空家で申請、審査を行い、現在は指導、助言まで行っている。

森田 近年、かなりの空き家があると認識している。老朽化が進み、苦情も聞いている。空き家の実態調査を行っているか。利活用できる軒数は。

町長 5年に一度、自治会長、区長の協力のもと行っている。

修繕なく活用可能96軒、一部修繕が必要140軒、利用不可能142軒、一部不明71軒である。利活用可能は、236軒だ。

森田 町民からの空き家の相談はあるか。

する取り組みをしているが、本町も考えないか。

町長 考えていない。

利用できる236軒の住宅の空き家登録を促し、選んでいただく。

そのような移住定住の取り組みを考えている。

森田 空き家の草刈りをしている集落もある。集落が管理し、そこに支援として助成金を出す考えはないか。

町長 環境美化の取り組みは、ありがたい。

基本的に所有者の方が管理するとなっている。助成制度は考えていない。



空き家を町が借り上げ改修し、安い賃貸住宅として提供（智頭町）

町主導で自主防災組織の訓練を

森田 洋子議員

全国の取り組みを学び提案したい

長戸町長

森田 第11次岩美町総合計画の中に、自主防災組織づくりが急務と課題を上げている。

組織率は、県内、全国平均を下回っている。この状況をどう捉えているのか。

町長 組織ができていない集落は5集落である。本年度中に全町の組織化を目指す。

森田 自分たちの地域は自分たちで守るといった地域の防災力を高めること、災害対応への実効性が重要と考える。町長の考えは。

町長 組織の代表の方に、地域の防災リーダーとなっていたりするために、県のスキルアップ研修、防災士養成講習などをおこなっている。

本町も地域防災活動協力養成講座を行っている。

組織の訓練には、本町の防災士の派遣を検討したい。

森田 多くの町民が楽しみながらできる、防災アトラクションといった参加型の防災訓練がある。本町主導で行ってはどうか。

町長 全国的な取り組みの事例から、本町に合ったものを取り寄せ提案したい。

その他の質問
事業所のゴミ処理問題について



(このQRコードから動画がご覧いただけます。)

釣り客のマナーの悪さを正す工夫を
升井 祐子議員

看板設置は検討したい
長戸町長



升井祐子議員

升井 今年は例年以上に釣り熱が盛り上がった。しかし一方では、県外からの釣り客のマナーの悪さに、住民の不快感が広がっている。

- ①底引き船が氷や油を積み、場所を開けない。
 - ②ごみの不法投棄。
 - ③危険個所の立入禁止が守れない。
- さらに、注意をすれば逆上するケースもある。監視員を付けたらどうかという声もある。何か工夫ができないものか。

町長 監視員の根拠になる規制がなく、効果が期

放置は土地活用機会損失にならないのか
升井 祐子議員

活用策がまとまれば、総務課へ相談を
長戸町長

升井 特定空家増加の現状を町長はどのように考えられるか。また、その原因は何か。

町長 看板設置は検討したい。
「ごみは持ち帰りが原則。改めて呼びかけていく。」
升井 啓発活動に岩美高生に協力してもらってはどうか。
また、トイレが遠く、場所が分かりにくい。矢印、地図などでご案内してはどうか。



マナーを守って釣りを楽しむ小学生（田後港）

ない。そういった中で、管理が行き届かず、結果的に空き家になっていく。

升井 特定空家解決がいままでもつかないことにより、土地の有効活用の機会損失になるのではないかとと思うがどうか。

町長 所有者と地域の方で話し合い、活用策がまとまれば、総務課に相談をしていただけたらと考える。

升井 空き家に関する調査の頻度はどれくらいか。また、所有者が分からない空き家は何軒あるか。
町長 5年に1回調査している。
適切な対処が難しいのが214軒ある。

升井 5年に一度の巡回では、少ないのではないのか。
もう少し頻繁に巡回し、使えるうちに、利用法や制度のお知らせし、自分の家に最後まで責任を持つよう、具体的な金額など示して理解と行動を促

してはどうか。
町長 情報や制度を、税金の納税通知書の中に同封して、周知を行ってきたい。

各区长、自治会長から逐一情報を得て、カバーできたらと思う。

升井 コロナで所得が下がり特定空家の解体費用がない。
害虫、害獣など、不衛生だ。
そういう状況であるため、コロナ時代のタータン、Uターンの受皿として国のコロナ支援金が使えないか。

町長 コロナの臨時交付金は、国から使途が示されており、活用できない。空き家に関する困り事は、町に相談いただけたらと思う。



(このQRコードから動画をご覧いただけます。)

目標地図策定の取り組みは

川口 耕司議員

関係機関と連携を図り取り組んでいきたい

長戸町長



川口耕司議員

川口 国は「人・農地プラン」を「地域計画」として法定化し、農地ごとに将来の利用者を特定した「目標地図」の策定を促す方針だが、今後の取り組みはどうか。

町長 法の一部が改正され、町は地域農業の将来の在り方や農地の効率的な利用に関する目標などを定めた地域計画を、7年度までに策定することが義務づけられた。

法の施行は来年4月で今年が準備期間と考えている。

この地域計画は、地域の農業、農地利用のマス



集落営農法人による田植えの様子（岩常地内）

タープランになる。農業者や関係機関と連携し取り組みたい。

川口 休耕田の現状、荒廃農地の対策をどう進めるのか。

町長 3年度の調査では再生可能な農地22ヘクタール、再生困難113ヘクタール。

再生可能な農地は、新たな耕作者の経営をお願いする。

再生困難な農地は、順次非農地化する手続きを進めていく。

荒廃農地対策は、本年度創設した機構中間保有地再生活用事業を活用して再生に取り組んでいく。

川口 農業経営の法人化に向けてどのように取り組むのか。

町長 農事組合法人が4法人、会社法人が3法人法人化されていない集落営農組織が6組織ある。法人化にこだわらず安定的、持続的な組織運営を行っていただきたい。

本年度、人材確保のための支援策を新たに設けた。

川口 新規就農者として地域おこし協力隊員の活用を考えてはどうか。

町長 昨年から1名の地

域おこし協力隊員が、農業に従事していただいている。

川口 産地交付金の活用として、作付面積が増加傾向にある「そば」を積極的に推進してはどうか。

町長 そばの作付面積は平成29年度が1.4ヘクタール、3年度で6ヘクタール、今年度も約8ヘクタールの作付けが予定されている。

町産のそばを乾麺として道の駅で販売する計画もしている。

再生協議会など関係者と議論をして取り組みを進めたい。

川口 米の転作助成の柱となる水田活用の直接支払交付金で、今後5年間水田にしない農地を交付対象から外すという国の方針があるようだが、本町への影響をどのように考えているか。

町長 水田活用の直接支払交付金は、主食用米から他の作物への転作を行ったとき、品目ごとに決

められた金額が交付される制度である。

影響として、ビニールハウスを設置して栽培される作物など、これについては5年間水張りがないと思われる。

また、露地野菜で圃場を固定して畑地化して水が当たらない農地などが交付金の対象から外れていくことが想定される。

その他質問

鳥取国府岩美線（十王峠）事業について



(このQRコードから動画をご覧いただけます。)

公共施設の維持・管理は十分か

田中 伸吾議員

建築アドバイザーを配置した

長戸町長



田中伸吾議員

田中 町内各所の公共施設などの維持管理はどのように行っているか。

町長 橋梁は、定期的にコンサル業者に発注し、必要な修繕を行っている。道路・附属物などは、日常のパトロールで異常があれば早期修繕の対応している。
建築物は昨年から年間の業務委託を設計事務所が発注し、建物に異常があった場合、修繕内容をまとめ、専門業者に発注し対応している。
また、各施設ごとにチェックリストを設け、職員によって日常的な点検

業務を実施しているが、十分な点検ができていない。
指定管理施設も同様の取扱いである。

田中 町の施設は貴重な財産であり、大事に使っていけば建物の延命にもつながるし、財政の負担軽減にもつながっていくと思う。

点検調査をする職員の配置を検討する予定はあるか。

町長 この4月に一級建築士の資格者に、建築アドバイザーという形で、週2回勤務してもらっている。
全ての町の建物関係を改めて一級建築士の目で見えていただくことを行っている。

世界ジオパーク再認定にむけた手応えはどうか

田中 伸吾議員

事前審査は良好である

長戸町長



磯の観察会（山陰海岸ジオパークイベント、熊井浜）

田中 山陰海岸ユネスコ世界ジオパークは、平成31年2月に再認定された。今日までの町内の活動、

集客状況など、どのような取り組みを行ってきたのか。

町長 イベントや研修会、民間事業者のよる観光メニューの作成や児童研究作品コンテスト、磯の観察会など教育活動にも継続して取り組んでいる。
日本ジオパークの加盟を受けた20年と22年を比較すると、1.25倍の19万7000人、31年と比較すると約3倍の45万6000人、ジオパークの認定が、入り込み客数の増加に大きく影響したと考えている。

田中 山陰海岸ユネスコ世界ジオパークが、再認定を迎える年である。
コロナ禍の中、再認定の手応えはどうか。

町長 昨年、世界審査を受ける前段の日本ジオパーク委員会の事前審査が実施された。
取組内容は非常に良好であると評価されている。未確定な状況であるが、認定に向けた取り組みを進めたい。

田中 再認定された場合に、どのように集客をしていくのか。

町長 新たな商品制作などに取り組みながら、再認定後のお客様の入り込みを増やしていく。

田中 ジオパークの説明などに関して、ジオガイドの状況に問題ないか。

町長 ジオパークの魅力を発信いただく本場に重要な役割を担っている。
ガイドの養成講座、ガイドクラブに入会を促進するよう取り組みたい。



(このQRコードから動画をご覧いただけます。)

学校給食の無償化を 検討すべきだ

田中 克美議員

意向調査ふまえ考え方を 検討する

長戸町長



田中克美議員

見解を問う。

町長 全く同感だ。

田中 学校給食の経費の負担について述べた昭和29年文部省通知は、保護者負担を義務とはしないことが文部省通知には表れている。

「学校給食が…健全な発達を見るのが期待される」としているのが注目点だ。当時4項目だった給食の目的がその後が増え、学校給食が進展してきている。子どもたちの食生活に生じているさまざまな問題（朝食の欠食や個食が増える傾向、ファストフードの影響など）を踏まえ、給食の役割、発展方向を考えると大事だ。

田中 給食だより掲載のアンケート調査では、「1日1回は家族そろって食事するか」の問いに「しない」と「週に1〜2回」という回答が、小学生で28%、中学生で35%ある。

みんなで食べるのは給食の時だけになる子どもたちがたくさんいる。

腹いっぱいおいしく栄養バランスのとれたものをみんなで食べるのは子どもたちが安心して暮らせることになる。無償化の一番のメリットだと思う。

中学校の給食回数は1年間で197回。給食費分を168日の家計の食費に充てられる。

町長 家庭によってそれぞれだと思うが、家計と子どもたちに一定の経済的支援になると思う。

田中 昨年度の児童・生徒数で計算した給食費は4041万円だ。

町長 現段階では無償化の考えはない。本年度実施する子育てアンケートの選択肢で問い、子育て支援策の中でどう考えていくか検討したい。



みんなでいっしょに同じものを食べる給食はおいしいな（岩美西小学校）

インボイスの周知を どう進めるか

田中 克美議員

国の依頼がないので 答えられない

長戸町長

田中 インボイス登録事業者になると、システム整備などどうなるか。

町長 免税事業者も登録を受けるため課税業者となる。消費税の納税、インボイス発行のための新たな投資が必要になる。

田中 消費税は物品のほかに全てのサービスと役務の提供が課税対象だ。フリーランスやシルバ

ー人材センター会員も今のまま免税事業者を続けてインボイスを発行しないか、課税事業者になるかの選択を迫られる。選択別の影響はどうか。

町長 免税事業者のままでは、インボイスを発行できない。買手の課税事業者が仕入れ税額控除が受けられず、新たな税負担が生じる。

課税事業者になった場合はインボイスを発行できるが、消費税納税業務が発生する。

田中 麻生大臣は、インボイスを導入すると、免税事業者が仕入れ税額控除ができなくなり、免税事業者が取引から排除されるとの声があると言っている。

町は、免税事業者がにっちもさっちもいなくなる制度を周知するといふ難しい立場になるが、どう対応するか。

町長 また国から依頼がない。どう進めるかの答を持ち合わせていない。



(このQRコードから動画をご覧いただけます。)

岩美北スポーツ少年団 バレーボールクラブ全国大会出場

8月9日から開催の第42回全日本バレーボール小学生大会全国大会(男女混合の部)に出場し、予選を2連勝しました。



選手達の感想

僕が全国大会で頑張った事は、サーブカットです。サーブカットをなるべくオーバーでとる事を意識しました。

1日目はサーブカットを上手にセッターに返す事ができ、2試合とも勝って嬉しかったです。2日目はフルセットまで行ったけど、変に力が入り過ぎて上手く返す事ができませんでした。いつものサーブカットができず、チームのみんなもミスが目立ち、試合に負けて悔しかったです。

キャプテンとして、声を出して盛り上げようと頑張ったけど、2日目は僕自身も緊張してチームを盛り上げることができませんでした。精神面を強くし、どんな時もサーブカットがちゃんとできるようにしていきたいです。

キャプテン 6年 高井大雅(たいが)さん

僕の目標はベスト8でした!練習してきたことを100%出し切れず負けて悔しかったです。

でも、自分の武器としてブロックで得点が取れたり、コースを絞ったり、ネット際は高さを生かされたので、自信がもてました。

指導者さん、家族、応援してくれた人たちに、今度は勝って笑顔を見せたいです。この悔しさをバネに次は負けないチームを作りたいです!

6年 豊田蓮月(はづき)さん

全国大会の試合で、いつもよりいいサーブが打てたことがすごくよかったです。あとレシーブも頑張りました。でもライトとセンターの間のレシーブがあまり取れなかったし、お見合いもありました。これからの練習でもっと大きな声を出していきたいです。

4年 廣谷百恵(ももえ)さん

僕は緊張していたけど、最初の練習で落ち着きました!今回はサーブの調子が良くて嬉しかったです!けど、最後負けて悔しかったです。

3年 豊田優月(ゆづき)さん

7月の県大会で優勝し全国大会に出場しました。1日目は2勝して予選を1位通過しました。

2日目は沖縄県のチームと戦いフルセットまで持ち込みましたが負けてしまいました。でも1日目よりサーブの決定率が上がったので良かったと思います。アタックやトスが緊張からいつも通りのプレーができなかったと思います。緊張しても力が出せるように、これからの練習中もっと大きな声を出して、もっとメンバーへの声かけもして頑張っていきたいです。

6年 廣谷修(しゅう)さん

わたしは、レギュラーではないけどこえをかけた、おうえんをがんばりました。しあいに出たとき、サーブをしっぱいしたので、次はサーブを入れたいです。サーブが入るようには練習して、レギュラーとしてしあいにでたいです。

3年 松岡柚葵(ゆずき)さん

おうえんをいっぱいがんばりました。しあいにあったときはうれしかったけど、まけたときはくやしかったです。みんなががんばっていてかっこよかったです。わたしもしあいにできるようにがんばりたいです。

1年 松岡来実(くるみ)さん

バレーのぜんこくたいかいでとうきょうのおおたくそうごうたいいくかんにいきました。

サーブははいらずミスもあったけどいいサーブも打てたのでよかったです。これからのもくひょうは、カバーができるようになりたいです。ぜんこくたいかいにいけてよかったです。

2年 武田末翔(みう)さん

サーブを頑張りました。大きな声で応援も頑張りました。東京での試合が楽しかったです。

1年 廣谷濤(れい)さん

議会だより調査特別委員会委員

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長
升井	森田	吉田	田中	柳中	田中	寺垣	橋本	足立
祐子	洋子	保雄	伸吾	正敏	克美	智章	恒	義明

〔発行責任者〕

今後、紙面を改善し、市民の皆様にとっていただき、議会の活動が伝えられる広報紙になるよう努めてまいります。

橋本 恒

編集後記

改選後初めての号には、無投票のため発行されなかった選挙公報を掲載しました。

また、一般質問のネット録画に直接アクセスできるQRコードを掲示しました。

議会だよりでは紙面の制約があり、一般質問の全てを載せることができませんので、是非ともネット録画で議員の主張をご覧ください。

今後、紙面を改善し、市民の皆様にとっていただき、議会の活動が伝えられる広報紙になるよう努めてまいります。

橋本 恒